



## 石油化学レポートにおけるスポット価格評価基準

2015年3月更新

COPYRIGHT©2015 RIM Intelligence Co All Rights Reserved

### 「価格評価方法の適切性」

リム情報開発の価格評価方法は下記の項目に基づき摘要されていることから、適切であるとみなす。

#### 第1条（価格評価の目的）

リム情報開発が実施するすべてのレポートの価格評価の目的は、エネルギー業界の関係各社に商談が成立可能な水準を示すことで、透明性の高い、より適正な価格での取引を進められるようにすることにある。

#### 第2条（価格評価対象となる取引）

各インデックスにおいて、もっとも流動性がある数量、期間、地域を価格評価の対象とする。また、評価対象となる数値数量、参考として考慮される市場情報、その他価格評価に用いられる「リムトレーディングボード」、取引所などの特定市場情報など、詳細をレポート毎の「メソドロジー」内に記載することとする。

#### 第3条（価格評価対象となる対象時間取引）

各インデックスにおいて、日本を含むアジア時間における取引で最も有効かつ利便性があると判断される時間を価格評価の対象時間として適切とみなす。詳細はレポート毎の「メソドロジー」内に記載することとする。

#### 第4条（価格評価の優先順位）

各インデックスにおいて、相対取引、他の取引市場での成約価格、買唱え、売唱えのうち、評価対象とすべき価格、また採用する価格の優先順位を定める。詳細はレポート毎の「メソドロジー」内に記載することとする。

#### 第5条（取材先の選定）

市場情報の収集にあたり、売り手、買い手に偏りがないように、取扱い量の多さ、市場に与える影響力等を鑑みて選出した複数のメジャー、産油、産ガス会社、石油会社、トレーダー、商社、ディーラー、需要家などに取材を実施することとする。

各レポートチームは、取材先の地域性、取材先が持ち得る情報の種類について、必要に応じて偏りがないか検討することとする。取材先の恣意性や例外性を認識した場合には、取材担当者とチームリーダーで取材先からの除外を検討する。協議後、社長の承認を得る。



#### 第6条（取材方法）

価格評価を行う取材記者の資質が肝要であり、中立性、公正性の観点からも取材記者の資質、技術向上に向け日常的に取り組むことが必要である。これらの教育を受けている記者により、電話を主体に電子メール、チャットなどを駆使して取材を行うこととする。取材先担当者の信頼性を確保するために、基本的には取材先の会社へ直接電話することにより、その担当者が在籍していることを確認することとする。

#### 第7条（市場情報の信頼性および充分性）

各価格評価の担当者は、取材先より取得した情報が充分であるか、関連当事者との取引ではないか、恣意的なものがないかを当該者、並びに他の複数の取材先から確認した上で、必要に応じて精査することとする。恣意的な情報が検出された場合には、追加取材により裏付けをとることで価格評価の対象から除外するか否かを判断することとする。また、重大な事項については速やかにスーパーバイザーおよび社長に報告することとする。これらの検討事項および判断は各レポートチームの取材メモ、チェックリスト等に記録することとする。

取材した情報が少ない場合は、比較可能な関連する他の商品と整合性を図るなど、追加取材により裏付けをとることで価格評価の対象から除外するか否かを判断することとする。情報提供者に対しては、「メソドロジー」をWEB上に公開することおよび協力を要請することで、会社が定める価格評価方法上の条件を満たすすべての市場情報を提供するものと期待している。情報提供者の情報が恣意的なものでないことを確認する必要がある場合は、必要に応じてバックオフィスから情報を得ることを検討することとする。

#### 第8条（スーパーバイザーの設置）

##### （スーパーバイザーの役割）

各レポートに対し、少なくとも1人以上の独立したスーパーバイザーを配置し、レポート公表前に、価格評価の根拠及び評価結果がメソドロジーに遵守して行われているかという観点からレビューを実施することとする。レビュー実施後は、レビュー証跡をスーパーバイザーのPCから各チームに電子メールで送信したもの、あるいはスーパーバイザーが印刷物に署名後、PDF化したもののいずれかを、各チームごとの共有フォルダー内に保管することとする。

##### （レビュー品質の維持）

スーパーバイザーによるレビューの品質が適切に保たれていることを確認するために、必要に応じて社長によるスポットチェックを行うこととする。スポットチェック実施後は、社長の署名入りスポットチェック証跡をPDF化し、各チームごとの共有フォルダー内に保管する。



#### （スーパーバイザーの選定）

スーパーバイザーには、原則として該当するレポートチーム以外から、価格評価対象商品および市場について十分な経験および知識を有したものを選定することとする。スーパーバイザーの選定については、取締役会の承認を必要とすることとする。

#### 第9条（価格評価の整合性および一貫性の保持）

価格評価の整合性および一貫性を保持するために、社内研修およびスーパーバイザーによるレビューを徹底して行うこととする。

#### 第10条（メソドロジーの公開）

取締役会により承認された価格評価方法は、会社のWEB上にアップロードし、外部取引先、情報提供者、購読者等が入手可能な状態で管理することとする。「メソドロジー」には、少なくとも以下の項目を記載することとする。

- 価格評価対象となる取引
- 受渡数量基準
- 価格評価対象となる対象時間取引
- 評価の優先順位
- 取材先の選定
- 取材方法
- 市場情報の信頼性および充分性
- 特定の数量単位（バレル、Btu など）が用いられる理由
- スーパーバイザーによるレビュー態勢
- 価格評価対象から除外される取引
- 価格評価の整合性および一貫性を保持するための方策
- メソドロジーの定期的な見直し及び変更プロセス
- 価格評価の訂正、変更

#### 第11条（メソドロジーの定期的な見直し）

「メソドロジー」は少なくとも年1回（毎年10月開催の取締役会）、あるいは商品市場に重大な変更があった場合に見直しを実施し、必要であれば変更を検討することとする。「メソドロジー」の見直しを実施するにあたり、外部取引先、購読者など有識者から聞き取った意見を参考にし、必要に応じてこれらの外部関係者への質問事項をレポート、あるいはWEB上で公開するが、これらの回答に関しては、回答者との信頼関係を保持するために基本的に非公開とする。ただし、回答者の了解の上、公開することもある。



#### 第12条 (メソドロジーの変更)

「メソドロジー」の変更が必要と判断された場合、各レポートチーム内で十分に議論した上で、変更点を取締役会に提出・稟議にかけることとする。「メソドロジー」の変更確定後は、変更日時を明記の上、変更内容採用開始日の原則として1カ月前、少なくとも2週間前までに、WEB上に変更を実施する旨を公開することとする。

#### 第13条 (評価価格の訂正、変更)

誤字、脱字、タイプミスによる訂正は行うが、評価価格を提示した後の情報によって評価価格を変更しないこととする。

**価格評価時間帯：**

当日の価格評価は、18時30分までに成立した取引価格や売買唱えを基準とする。

**価格評価の優先順位：**

価格評価の優先順位について以下の3項目を原則とする。

- (1) 成約価格
- (2) ファームなオファー(売値)およびビッド(買値)
- (3) インディケーション(売り気配、買い気配)

ただし、(1)の妥当性を吟味する上で、(2)および(3)についても価格評価上、これを重視する。実勢をより忠実に反映する上で、多数の市場参加者が唱えている売買値のレンジから大きく乖離している成約価格については、評価の対象から除外する可能性もある。

基本的な価格評価のあり方として、「市場参加者の多くが買付け可能な価格、あるいは販売可能な価格」、すなわち「実勢相場」を導き出すことが肝要であって、そうした基本姿勢のもとでは極端な高値、安値の取引はそれが仮に事実であっても、いわゆる「実勢相場」から大きく乖離している場合、これを除外するケースもある。

価格評価をする上で材料となる成約情報は、(1) 売買当事者双方から確認を得たもの (2) 売買当事者の何れか一方から確認を得たもの (3) 情報ソースとして信頼すべき複数の第三者からもたらされるものと大別される。情報の確度として(1)が最も望ましいが、種々の制約から(2)もしくは(3)にとどまるケースも少なくない。RIMでは価格評価にあたって(1)の情報を原則とし、(2)、(3)についても有用な情報として考慮する。

**取引単価：**

中国国内取引における、人民元/MTを除き、各アセスメントは米国ドル/MTとする。



## アロマティクス

### 受渡タイミング：

各月を前半、後半のピリオドに区切り、各製品ともに受渡条件に応じ、3つのピリオドをアセスメントの対象とする。

<b>ベンゼン (Benzene)</b>
価格評価対象： FOB 韓国、FOB 東日本、FOB 西日本および CFR 日本
受渡ポイント、価格評価地域： FOB 韓国の場合は 3,000 トンカーゴを積載可能な主要港。 日本の場合は東日本を東京湾内、西日本は瀬戸内、CFR ジャパンは水島。 この他、有力な出荷ポイントである鹿島、仙台、室蘭および大牟田は参考評価地とする。
価格評価対象となる受渡タイミング： FOB 韓国の場合、当月の 1 日から 15 日までは翌月の 1 日から 15 日を当ざりとする。 FOB 東日本、FOB 西日本および CFR 日本の場合、当月の 1 日から 15 日までは当月の 16 日から月末までを当ざりとする。  それぞれ 1 日および 16 日に翌ピリオドに移行。いずれも該当日が休日の場合、休日明け最初の営業日とする。なお、リム・インデックスは第 2 および第 3 ピリオドの平均として、これを表記する。
受渡数量： 1 ロット当たり 1,000 トン前後を基本とし、これ未満の数量に関しても妥当な相場レンジ内と判断される場合は価格評価の対象とする
品質・規格： ASTM D-2359 に準ずる

<b>トルエン (Toluene)</b>
価格評価対象： FOB 韓国
価格評価対象となる受渡タイミング： 当月の 1 日から 15 日までは、翌月の 1 日から 15 日を当ざりとする。  1 日および 16 日に翌ピリオドに移行。いずれも該当日が休日の場合、休日明け最初の営業日とする。なお、リム・インデックスは第 2 および第 3 ピリオドの平均として、これを表記する。
受渡数量：



1 ロット当たり 2,000 トン
品質・規格： ASTM D-841 に準ずる

<b>異性化グレード、ミックス・キシレン(Isomer-grade mixed xylenes=MX)</b>
価格評価対象： FOB 韓国、CFR 台湾
価格評価対象となる受渡タイミング： 当月の 1 日から 15 日までは、翌月の 1 日から 15 日を当りとする。  それぞれ 1 日および 16 日に翌ピリオドに移行。いずれも該当日が休日の場合、休日明け最初の営業日とする。なお、リム・インデックスは第 2 および第 3 ピリオドの平均として、これを表記する。
受渡数量： 1 ロット当たり 3,000 トン
品質・規格： エチルベンゼンの含有量 20%以下に準ずる

<b>スチレンモノマー (Styrene Monomer=SM)</b>
価格評価対象： FOB 韓国、CFR 中国および中国国内
価格評価対象となる受渡タイミング (FOB 韓国、CFR 中国)： 当月の 1 日から 15 日までは、翌月の 1 日から 15 日までを当りとする。  それぞれ 1 日および 16 日に翌ピリオドに移行。いずれも該当日が休日の場合、休日明け最初の営業日とする。なお、リム・インデックスは第 2 および第 3 ピリオドの平均として、これを表記する。
受渡数量 (FOB 韓国、CFR 中国)： 1 ロット当たり 2,000~3,000 トン
中国国内： 中国華東地区については、対象数量を 500 トン以上とする。また、受渡は 1 日以内のタンク出し、代金引換払い条件とする
品質・規格： ASTM D-2827 に準ずる

<b>パラキシレン (Paraxylene)</b>
----------------------------



価格評価対象： FOB 韓国、CFR 北東アジア
価格評価対象となる受渡タイミング： 当月の1日から15日までは、当月の16日から月末までを当ざりとする。  それぞれ1日および16日に翌ピリオドに移行。該当日が休日の場合、休日明け最初の営業日とする。なお、リム・インデックスは第2および第3ピリオドの平均として、これを表記する
受渡数量： 1ロット当たり5,000トン
品質・規格： 最低純度を99.7%とする

## オレフィン

<b>エチレン (Ethylene)</b>
価格評価対象： FOB 韓国、CFR 北東アジア、CFR 東南アジア
対象製品： 足もとの成約から2週間～6週間以内の受渡製品
受渡数量： 3,000～3,500トンのアジア品を基準とする。ただし、中東品3,000～5,000トンについても状況に応じて考慮する。イラン品については取扱い可能な市場参加者が限られるため必ずしも相場に反映せず、こちらも状況に応じて考慮する。
品質・規格： 純度99.9%

<b>プロピレン (Propylene)</b>
価格評価対象： FOB 韓国、CFR 北東アジア、CFR 東南アジアおよび中国国内
対象製品 (FOB 韓国、CFR 北東アジア、CFR 東南アジア)： 足もとの成約から2週間～6週間以内の受渡製品
受渡数量 (FOB 韓国、CFR 北東アジア、CFR 東南アジア)： 1,500～1,800トンカーゴをベースとするが、3,000～9,000トンを対象とするケースもある
対象製品 (中国国内)：





華東地区のタンク渡し。代金引換払い条件。ロット・サイズ 100～500 トン

品質・規格：

純度 99.5%以上のポリマーグレード

#### ブタジエン (Butadiene)

価格評価対象：

FOB 韓国、CFR 北東アジア、CFR 東南アジアおよび中国国内

対象製品 (FOB 韓国、CFR 北東アジア、CFR 東南アジア)：

足もとの成約から 2 週間～6 週間以内の受渡製品

受渡数量 (FOB 韓国、CFR 北東アジア、CFR 東南アジア)：

1,000～5,000 トンカーゴ

対象製品 (中国国内)：

華東地区のタンク渡し。代金引換払い条件。ロット・サイズ 50～200 トン

品質・規格：

純度 99.5%以上、ダイマー含有濃度 1,000PPM 以下

### ポリマー

#### ポリエチレン、ポリプロピレン (Polyethylene Polypropylene)

価格評価対象：

CFR 中国および CFR 東南アジアの関税対象品。中国着の LLDPE、東南アジア品、ベトナムを除く東南アジア着の ASEAN 域内品など関税が非課税となるカーゴについては、関税差を考慮しアセスの参考とする。

価格評価対象となる受渡タイミング：

レポート発行日から 2～4 週間以内の受け渡し

受渡数量：

100～1,000 トン

品質・規格：

LDPE-Film

LLDPE-Film

HDPE-Film

HDPE-Yarn

PP (Homo) -Bopp

PP (Homo) -Yarn/INJ

PP (Block Co) -INJ

<b>塩ビ樹脂 (Polyvinil Chloride=PVC)</b>
<b>価格評価対象：</b> CIF ベース・中国主要港
<b>価格評価対象となる受渡タイミング：</b> 成約から 2 週間～4 週間以内の受渡し
<b>受渡数量：</b> 100～1,000 トンの台湾品を基準とする。ただし、台湾以外のアジア品や米国品も状況に応じて参考対象となる。
<b>品質・規格：</b> 汎用タイプのサスペンショングレード

<b>ポリエチレンテレフタレート (PET) チップ-ボトルグレード向け</b>
<b>価格評価対象：</b> FOB 北東アジア
<b>価格評価対象となる受渡タイミング：</b> 成約から 15～30 日以内
<b>受渡数量：</b> 500 トン以上
<b>品質・規格：</b> 固有粘度数 (IV) =0.8
<b>価格条件：</b> L/C=At site. 一部 TT もあり

## 誘導品

<b>フェノール (Phenol)</b>
<b>価格評価対象：</b> CFR 中国、CFR 台湾の主要港向けを総称し CFR 北東アジアとする
<b>価格評価対象となる受渡タイミング：</b> レポート発行日から 4～6 週間以内の受け渡し製品
<b>受渡数量：</b> 価格評価の対象となるのは 1,000 トンを中心とする。
<b>品質・規格：</b> 最低純度を 99.0%以上



中国着については関税 5.5%課税玉が対象とし、東南アジアの非課税玉については平準化し評価対象に含める

#### ビスフェノール A (Bisphenol A=BPA)

価格評価対象：

CFR 中国

価格評価対象となる受渡タイミング：

レポート発行日から 4~6 週間以内の受け渡し製品

受渡数量：

価格評価の対象とするのは 500~1,000 トン

品質・規格：

ポリカーボネート (PC) グレード、エポキシ樹脂向けグレード両方を対象とする。

中国着については関税 5.5%課税玉が対象とし、東南アジアの関税非課税玉については平準化し評価対象に含める。

#### エチレングリコール (Mono ethylene glycol=MEG)

価格評価対象：

CFR 中国

中国国内

価格評価対象となる受渡タイミング：

中国着 成約から 20~40 日以内

中国国内 成約から 3 日以内 (倉庫渡し、代金引換払い条件)

受渡数量：

中国着は 1,000~3,000 トン

中国国内品は 200~1000 トン

品質・規格：

繊維向けグレード (純度 99.8%以上)

#### 二塩化エチレン (Ethylene dichloride=EDC)

価格評価対象：

CFR 中国

価格評価対象となる受渡タイミング：

アジア品は成約から 1 ヶ月以内

米国品は成約から 1~2 ヶ月以内

受渡数量：

アジア品は 3,000~5,000 トン



米国品は 5,000~1 万トン

品質・規格：  
最低純度 99%

#### 塩ビモノマー (Vinyl Chloride Monomer=VCM)

価格評価対象：  
CFR 中国

価格評価対象となる受渡タイミング：  
成約から 15~30 日以内

受渡数量：  
3,000~4,000 トンをベースとするが、状況に応じてそれ以外のサイズも参考対象とする。

品質・規格：  
最低純度 99%

#### アクリロニトリル (Acrylonitrile=AN)

価格評価対象：  
CFR 中国

ただし、韓国、台湾着についても参考価格としてこれを考慮する。  
原産国は原則、北東アジア、東南アジア品とする。

米国やメキシコ、ブラジルなどの米大陸品、ベラルーシやロシアをはじめとする欧州品が中国向けに成約された場合は、以下に定める期間内での引き渡しに困難なことから期先着の成約として、期先相場の参考として用いる。

北東アジア品、もしくは米大陸品や欧州品がインド市場で成約されたり、商談が行われていたりする場合は、上記に定める評価港とは異なるため直接反映しない。しかし、実際の取引においては連動性がみられるため、仮に中国およびそのほか北東アジア向けに成約や売り買いの唱えが確認されない場合には評価の参考とする。

価格評価対象となる受渡タイミング：  
レポート発行日から 2~4 週間以内の受け渡し製品

受渡数量：  
対象は 500 トンを最低数量とする

品質・規格：  
最低純度を 99.85%以上とする。

#### 高純度テレフタル酸 (Purified terephthalic acid=PTA)



価格評価対象： CFR 中国 中国国内
価格評価対象となる受渡タイミング： 中国着 1～4 週間以内の受け渡し 中国国内品 1 週間以内の受け渡し（倉庫渡し、代金引換払い条件）
受渡数量： 中国着は 1,000～3,000 トン 中国国内品は 500～1000 トン
品質・規格： 最低純度 99%以上

<b>カプロラクタム (Caprolactam=CPL)</b>
価格評価対象： CFR 中国および CFR 台湾を総称し CFR 北東アジアとする
価格評価対象となる受渡タイミング： レポート発行日から 2～4 週間以内の受け渡し製品
受渡数量： 価格評価の対象となるのは、500～1,000 トン
品質・規格： モルテン品、フレーク品ともに評価の対象とする。またフレーク品については水分含有量を最大 100PPM とする

## 中国国内市場

<b>ポリエチレン、ポリプロピレン (Polyethylene、Polypropylene)</b>
価格評価対象： 中国華東地区に立地するメーカーの工場からの出荷、もしくは輸入業者の倉庫からの出荷時の関税込みの取引価格。支払い条件は現金による代金引換払いとする。
価格評価対象となる受渡タイミング： レポートの発行日から 1 週間以内
受渡数量： 価格評価の対象となるのは、25～100 トン
品質・規格： LDPE-Film



LLDPE-Film  
HDPE-Film  
HDPE-Yarn  
PP (Homo)-Yarn/INJ

#### SBR

**価格評価対象：**

中国華東地区に立地するメーカーの工場からの出荷、もしくは輸入業者の倉庫からの出荷時の関税込みの取引価格。支払い条件は現金による代金引換払いとする。

**価格評価対象となる受渡タイミング：**

レポート発行日からから1週間以内

**受渡数量：**

価格評価の対象となるのは、20~500 トン

**品質・規格：**

1502 グレードを価格評価の対象とする

#### BR

**価格評価対象：**

中国華東地区に立地するメーカーの工場からの出荷、もしくは輸入業者の倉庫からの出荷時の関税込みの取引価格。支払い条件は現金による代金引換払いとする。

**価格評価対象となる受渡タイミング：**

レポート発行日から1週間以内

**受渡数量：**

価格評価の対象となるのは、20~100 トン

**品質・規格：**

BR9000

#### EPS

**価格評価対象：**

中国華東地区に立地するメーカーの工場からの出荷、もしくは輸入業者の倉庫からの出荷時の関税込みの取引価格。支払い条件は現金による代金引換払いとする

**価格評価対象となる受渡タイミング：**

レポート発行日から1週間以内

**受渡数量：**



価格評価の対象となるのは、5～200 トン
-----------------------

品質・規格：
--------

ブロック、パッケージグレード
----------------